

文芸 小ふたね

俳句

〔茂山俳句会〕

自転車を辞める決心秋桜 今井 繁子
 日射しまだ衰へ見せず雲は秋 松崎 いま
 これ以上朱に交はれず曼珠沙華 鈴木 つぎ
 ことごとく意に適ひ草の花 飯山 昭
 秋の空掛矢の音も遠くまで 岩淵 のぶ子
 梨むけば水の音する昼下がり 植竹 ふみ
 飛び飛びの穂田となり風はらむ 海老沢 幸子
 白粉花しづかに昏れし路地のいろ 渡部 千恵子
 夕ざるる刈田の煙村つつむ 皆川 一女
 降り立てば月の零れる真葛原 鈴木 ノブ子
 おくつきにけふも野分の海のごゑ 海老澤 静夫
 老い行くはやすからず事秋刀魚焼く 吉原 秀子
 白粉花しやれてみたいと花つまむ 塚本 ゆき子

曼珠沙華花には迷ひなかりけり

宮本 立男

束ねても尚向き変へぬ秋さくら

大関 くに

エアコンに礼を言いつつ夏惜しむ

笠倉 陽子

フィナーレは親子綱引き運動会

酒寄 誠

青みかん青春謳歌する如し

齋藤 みよ

団栗のニット模様の帽子かな

吉原 京子

境内の無縁佛や秋彼岸

竹林 てる

ほのぼのと匂いたたせて秋刀魚焼く

藤本 利意子

這ひ這ひの蹴りもこもこと秋桜

君島 真理子

山峡の棚田の稔り金砂の湯

金子 弘毅

短歌

〔一般投稿〕

社はもりに弥陀堂ありて灯れるを老いも若き
 もよろこび拜す 萩原 きしの

〔岩瀬短歌会〕

やはらかきこころに至味入る今年米
 鈴木 登美子

よろこびとお悔みごとと出で入りてこの水無
 月は論吉いそがし 広沢 日出子

厨ごとも「上の空」なり焼魚こがしてしまふ
 高校野球 石田 守子

貴方への思ひ入れねばからつぼの短歌になり
 き酷暑の真昼 小林 美瑛子

朝々に秣をかりて父母が互みになでいき愛馬
 の毛並 渡辺 しな子

「山の日」に生まれしなれど朝夕に見上げる
 加波に未だ登らず 浜野和 操

存えて未だラジオのノイズのみ脳裡にのこる
 八月十五日 瀧井 幸子

六月の青い山並背に映えてそろいはじめた稲
 穂爽快 浅賀 順子

三日目に二歳児救いし壮健爺赤いハチマキに
 信念の汗 久保 悦子

朝やけも夕やけも今ただ眺む幼き頃は心踊り
 き 鈴木 英雄

ピーピーと黄色い口が待ちおればツバメ
 朝から休むひまなし 泉 三郎

熱い熱いと悲鳴が聞こゆる除草剤撒かれし原は
 茶に枯れながら 古賀 澄

蜘蛛の巣に捕らえられたる鬼やんま蹴くをお
 ろろ見るほかにあらず 大久保 富美江

ISO・Pマーク認証取得まで
 コンサルタントがお手伝いします。



あなたの側で、
 誠実に、忠実に。



株式会社 デジタル印刷
 TEL 0296-54-2626 (代)
 FAX 0296-54-2724

www.digital-54-2626.com

古橋伸夫税理士事務所
 TKC

～お客さまに豊かさと繁栄を～

桜川市真壁町桜井765-2

TEL 0296-54-1540

Homepage <http://www.furuhashikaikei.com>